



2021年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2021年4月30日

上場会社名 アイエクス・ナレッジ株式会社
 コード番号 9753 URL <https://www.ikic.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 文男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 中谷 彰宏

TEL 03-6400-7000

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	17,289	1.0	868	10.7	923	11.6	630	16.5
2020年3月期	17,456	1.7	784	4.7	827	5.9	540	7.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	63.30		12.0	9.0	5.0
2020年3月期	54.31		11.3	8.5	4.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 29百万円 2020年3月期 31百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	10,649	5,555	52.2	557.76
2020年3月期	9,757	4,945	50.7	496.48

(参考) 自己資本 2021年3月期 5,555百万円 2020年3月期 4,945百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	951	218	189	4,495
2020年3月期	473	86	238	3,952

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		15.00	15.00	149	27.6	3.1
2021年3月期		0.00		15.00	15.00	149	23.7	2.8
2022年3月期(予想)		0.00		15.00	15.00		23.5	

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,616	7.7	900	3.6	945	2.4	635	0.9	63.84

(注) 新型コロナウイルスの感染拡大や収束の状況等により、業績予想の修正が必要な場合には、速やかに開示いたします。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	11,200,000 株	2020年3月期	11,200,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	1,239,831 株	2020年3月期	1,239,189 株
期中平均株式数	2021年3月期	9,960,578 株	2020年3月期	9,961,058 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

※ 当社は、以下のとおりに投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・2021年5月25日(火)・・・・・・機関投資家・アナリスト向け

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化する中で、個人消費の落ち込みや企業活動の停滞により厳しい状況下に置かれ、ワクチン接種による景気回復が期待されるものの、依然として先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス市場におきましては、こうした状況の中、テレワーク環境の整備・強化が進むとともに、引き続き、DXによる新たなビジネススタイルへの変革に向けたIT需要が増加する一方で、現状の経済活動における停滞感が今後さらに長期化する場合には、企業の先端技術等に対するIT投資に影響がでてくることが懸念されます。

このような環境の下、当社は、「中核事業の拡大」「次期成長事業の創出」「事業基盤の強化」を中期経営方針として3ヶ年の中期経営計画を策定し、営業改革、開発体制整備、案件対応力強化、DXやブロックチェーン技術等のデジタル化への対応を進めてまいりました。特に、DXシフトに取り組むお客様のニーズに対応した技術・サービスの開発や大手SI企業とのデジタル先端技術を活用したプラットフォームサービス事業への取り組み等、新たな成長事業創出に注力してきております。さらに、教育・採用の強化、社内情報化投資や事業投資にも積極的に取り組んできております。また、新型コロナウイルス感染症への対策として従業員の在宅勤務や時差出勤等に対応する環境を整え、事業活動を推進してまいりました。

当事業年度の動向を品目別に見ますと、コンサルティング及びシステム・インテグレーション・サービスでは、車載組込みシステム開発が堅調に推移し、また、地方銀行や総合物流企業、化学メーカー、化粧品メーカーにおけるシステム開発案件などの受注が拡大しました。しかしながら、前年度の大手通信事業者向けのシステム検証大型案件の収束をカバーするには至らず、前事業年度と比べて当サービスの売上高は減少しました。また、システムマネージメントサービスにおいては、運用設計や基盤構築案件が拡大し、売上高は増加しました。

この結果、当事業年度の売上高は、17,289百万円（前年同期比1.0%減）となりました。利益面は、事業の選択と集中や業務改善を進めるなど事業基盤の強化に取り組むとともに、コロナ禍における働き方改革への取り組みや教育・採用活動のオンライン化等が販管費の抑制に繋がり、営業利益868百万円（前年同期比10.7%増）、経常利益923百万円（同11.6%増）、当期純利益630百万円（同16.5%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における資産合計は10,649百万円となり、前事業年度末に比べ891百万円増加しました。これは主に「現金及び預金」の増加543百万円、「投資有価証券」の増加261百万円、「ソフトウェア」の増加70百万円によるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債合計は5,093百万円となり、前事業年度末に比べ281百万円増加しました。これは主に「未払法人税等」の増加86百万円、「買掛金」の増加80百万円、「賞与引当金」の増加74百万円によるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は5,555百万円となり、前事業年度末に比べ610百万円増加しました。これは主に「利益剰余金」の増加481百万円、「その他有価証券評価差額金」の増加129百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前事業年度末の50.7%から52.2%となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ542百万円（13.7%）増加し、4,495百万円となりました。

当事業年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は951百万円（対前年同期比100.9%増）となりました。

これは主に収入では税引前当期純利益の計上921百万円、仕入債務の増加80百万円であり、支出では法人税等の支払による支出243百万円を反映したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は218百万円（対前年同期比153.3%増）となりました。

これは主に有価証券の取得による支出156百万円、固定資産の取得による支出136百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は189百万円（対前年同期比20.6%減）となりました。

これは主に配当金の支払額149百万円、長期借入金の返済による支出40百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今般のコロナ禍がもたらした急激な社会変化に対応して、企業は働き方改革や競争力強化に向けたビジネス変革への取り組みを引き続き進めていくことが予想され、それを支えるIT投資は堅調に推移すると見込まれます。一方で、新型コロナウイルス感染症が経済に及ぼす影響は、依然として先行きが不透明な状況にあります。

こうした市場環境のもと、当社は、「中核事業の拡大」「次期成長事業の創出」「事業基盤の強化」を3本柱とした中期経営方針を掲げ、お客様やパートナー企業との共創により中核事業を中心とした事業の拡大を図るとともに、お客様のDXシフトを支援するための人材育成に注力し、多様なニーズに対応する体制の構築を進めてまいります。さらに、デジタル先端技術を活用したプラットフォーム事業など、次期成長事業の創出を推進してまいります。

コンサルティング及びシステム・インテグレーション・サービスでは、既存事業の車載組込みシステム開発案件や第三者検証サービス案件の受注拡大に取り組むとともに、今後、DXシフトの更なる進展により需要が見込まれるクラウド化に対応すべく、クラウド事業を積極的に展開してまいります。また、システムマネジメントサービスにおいては、堅調に推移する運用設計や基盤構築案件への対応力を強化し、持続的な受注の拡大を目指してまいります。

以上により、次期の業績は、売上高18,616百万円、営業利益900百万円、経常利益945百万円、当期純利益635百万円をそれぞれ見込んでおります。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大や収束の状況等により、上記の見通しは変動する可能性があります。業績予想の修正が必要な場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,002,805	4,546,550
受取手形	17,841	7,847
売掛金	2,683,388	2,661,880
商品及び製品	485	-
仕掛品	126,825	185,683
前払費用	193,560	155,281
その他	11,092	12,040
貸倒引当金	△19,179	△12,079
流動資産合計	7,016,819	7,557,205
固定資産		
有形固定資産		
建物	600,392	600,834
減価償却累計額	△491,173	△501,094
建物(純額)	109,218	99,739
構築物	4,900	4,900
減価償却累計額	△4,900	△4,900
構築物(純額)	0	0
車両運搬具	3,709	3,709
減価償却累計額	△3,709	△3,709
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	247,913	246,699
減価償却累計額	△221,455	△233,291
工具、器具及び備品(純額)	26,457	13,408
土地	116,992	116,992
リース資産	16,603	16,603
減価償却累計額	△16,603	△16,603
リース資産(純額)	-	-
有形固定資産合計	252,669	230,140
無形固定資産		
ソフトウェア	29,880	99,995
ソフトウェア仮勘定	-	56,715
電話加入権	8,689	8,689
無形固定資産合計	38,570	165,400
投資その他の資産		
投資有価証券	1,173,786	1,435,530
関係会社株式	43,000	43,000
差入保証金	225,755	225,734
繰延税金資産	981,811	961,730
その他	25,459	30,499
投資その他の資産合計	2,449,813	2,696,495
固定資産合計	2,741,053	3,092,036
資産合計	9,757,872	10,649,242

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	565,281	645,293
1年内返済予定の長期借入金	40,000	40,000
未払金	280,461	324,178
未払法人税等	159,538	245,582
未払消費税等	230,724	222,081
前受金	7,388	8,090
預り金	39,331	40,686
賞与引当金	949,625	1,024,504
役員賞与引当金	17,285	20,642
その他	18,809	19,146
流動負債合計	2,308,444	2,590,205
固定負債		
長期借入金	70,000	30,000
退職給付引当金	2,334,586	2,374,099
資産除去債務	63,292	63,357
長期未払金	36,200	36,200
固定負債合計	2,504,078	2,503,656
負債合計	4,812,523	5,093,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,897	1,180,897
資本剰余金		
資本準備金	295,224	295,224
その他資本剰余金	995,821	995,821
資本剰余金合計	1,291,045	1,291,045
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,794,257	3,275,312
利益剰余金合計	2,794,257	3,275,312
自己株式	△480,060	△480,599
株主資本合計	4,786,139	5,266,655
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	159,209	288,724
評価・換算差額等合計	159,209	288,724
純資産合計	4,945,349	5,555,380
負債純資産合計	9,757,872	10,649,242

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	17,456,323	17,289,478
売上原価	14,217,232	14,070,268
売上総利益	3,239,091	3,219,210
販売費及び一般管理費	2,454,108	2,350,317
営業利益	784,982	868,892
営業外収益		
受取利息	3,794	3,166
受取配当金	28,716	37,968
投資事業組合運用益	1,921	-
助成金収入	1,842	2,366
受取手数料	2,601	2,528
為替差益	-	872
雑収入	6,150	8,347
営業外収益合計	45,027	55,249
営業外費用		
支払利息	674	473
投資事業組合運用損	-	280
為替差損	993	-
貸倒引当金繰入額	512	-
雑損失	398	234
営業外費用合計	2,578	989
経常利益	827,430	923,153
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,637
会員権売却益	50	-
固定資産売却益	2	-
特別利益合計	52	2,637
特別損失		
会員権評価損	1,350	-
固定資産廃棄損	706	0
投資有価証券評価損	30,335	4,351
特別損失合計	32,391	4,351
税引前当期純利益	795,091	921,439
法人税、住民税及び事業税	256,269	328,051
法人税等調整額	△2,161	△37,078
法人税等合計	254,107	290,972
当期純利益	540,984	630,467

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	1,180,897	295,224	995,821	1,291,045	2,452,501	2,452,501
当期変動額						
剰余金の配当					△199,228	△199,228
当期純利益					540,984	540,984
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	-	-	-	341,755	341,755
当期末残高	1,180,897	295,224	995,821	1,291,045	2,794,257	2,794,257

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△479,567	4,444,877	206,141	206,141	4,651,018
当期変動額					
剰余金の配当		△199,228			△199,228
当期純利益		540,984			540,984
自己株式の取得	△492	△492			△492
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△46,931	△46,931	△46,931
当期変動額合計	△492	341,262	△46,931	△46,931	294,331
当期末残高	△480,060	4,786,139	159,209	159,209	4,945,349

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	1,180,897	295,224	995,821	1,291,045	2,794,257	2,794,257
当期変動額						
剰余金の配当					△149,412	△149,412
当期純利益					630,467	630,467
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	-	-	-	481,054	481,054
当期末残高	1,180,897	295,224	995,821	1,291,045	3,275,312	3,275,312

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△480,060	4,786,139	159,209	159,209	4,945,349
当期変動額					
剰余金の配当		△149,412			△149,412
当期純利益		630,467			630,467
自己株式の取得	△539	△539			△539
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			129,515	129,515	129,515
当期変動額合計	△539	480,515	129,515	129,515	610,030
当期末残高	△480,599	5,266,655	288,724	288,724	5,555,380

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	795,091	921,439
減価償却費	34,264	36,697
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	50,889	39,513
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△41,073	74,879
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△28,074	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	19,179	△7,100
受取利息及び受取配当金	△32,511	△41,135
支払利息	674	473
為替差損益 (△は益)	993	△872
投資事業組合運用損益 (△は益)	△1,921	280
固定資産廃棄損	706	0
固定資産売却損益 (△は益)	△2	-
投資有価証券評価損益 (△は益)	30,335	4,351
投資有価証券売却損益 (△は益)	△50	△2,637
会員権評価損	1,350	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△93,752	31,501
たな卸資産の増減額 (△は増加)	187,791	△58,373
仕入債務の増減額 (△は減少)	△45,386	80,011
未払金の増減額 (△は減少)	△113,925	39,158
未払消費税等の増減額 (△は減少)	77,009	△8,642
その他の資産の増減額 (△は増加)	△2,803	39,016
その他の負債の増減額 (△は減少)	△89,272	6,854
小計	749,512	1,155,416
利息及び配当金の受取額	32,550	39,450
利息の支払額	△677	△476
法人税等の支払額	△307,821	△243,108
営業活動によるキャッシュ・フロー	473,564	951,281
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△297	△85
有価証券の取得による支出	△117,125	△156,935
有価証券の売却による収入	1,012	24,831
有価証券の償還による収入	100,000	50,000
固定資産の取得による支出	△69,363	△136,682
資産除去債務の履行による支出	△2,890	-
投資事業組合からの分配による収入	2,850	-
その他の支出	△574	-
その他の収入	-	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,388	△218,851

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△40,000	△40,000
自己株式の取得による支出	△492	△539
配当金の支払額	△198,312	△149,104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△238,805	△189,644
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	148,370	542,786
現金及び現金同等物の期首残高	3,804,091	3,952,462
現金及び現金同等物の期末残高	3,952,462	4,495,248

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、情報サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
関連会社に対する投資の金額	43,000千円	43,000千円
持分法を適用した場合の投資の金額	264,518	288,245
持分法を適用した場合の投資利益の金額	31,784	29,038

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	496.48円	557.76円
1株当たり当期純利益金額	54.31円	63.30円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益(千円)	540,984	630,467
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	540,984	630,467
期中平均株式数(千株)	9,961	9,960

(重要な後発事象)

該当事項はありません。